

多い身体障害者の割合が64% (2万2992件) で、精神障害者はわずか10% (3592件) でした。13年度は身体

文京学院大客員教授 松為 信

(2月1日、札幌市中央区で開かれたセミナー「精神障害者の雇用と定着の支援」より)

はなし



13年成立の改正障害者雇用促進法により、身体・知的障害者に加え、18年4月からは精神障害者の雇用も企業に義務提供を求めています。

に、障害を理由に不利な扱いをしない「差別禁止」と、障害者が職場で働く上での支援を改善する「合理的配慮」の提供を求めています。

まつい・のぶお 富山県出身。早稲田大学院心理学専攻科修了。障害者職業総合センター研究員、神奈川県立保健福祉大教授などを経て現職。障害者の雇用や就労支援に詳しい。2015年には国の「1億総活躍国民会議」の民間議員に就任した。68歳。

ていくことが大切です。合理的配慮を求めるなら、例えば採用面接でも、本人が事前に障害のことを申し出るのが前提です。就職に当たって、企業側はどんな配慮が必須か否かは、実現困難度や企業の費用の程度、企業の財務状況などを総合的に勘案して、企業が個別に判断することになっていきます。

企業側にとって「過重な負担」となる場合には、合理的配慮を提供しなくてよいことになっていきます。厚生労働省の指針によると、「過重な負担」か否かは、実現困難度や企業の費用の程度、企業の財務状況などを総合的に勘案して、企業が個別に判断することになっていきます。

そこで話し合いが大切になります。本人の要求が「過重な負担」と感じた場合、企業側と本人、支援者でどんな代案があればうまくいくかを話し合います。

スピードある／かついい

迫力の滑り 観客沸く

札幌市豊平区の西岡バイアスロン競技場で18日に開幕した障害者ノルディックスキーワールドカップ(W杯)札幌大会。スタンドには札幌や道央圏などから約660人もの観客が詰めかけ、世界最高峰の滑りに歓声を上げた。相川康暁、田口谷優子

スキー大会 開幕

ワールドカップの力走



明治期の軍服やはかま姿で一本杖スキーを披露する藻岩レールのメンバーたち

歴史を感じる

一本杖スキー

藻岩山スキー場まつり

札幌市南区の札幌藻岩山スキー場で18日、毎年恒例の「スキー場まつり」が開かれた。明治末期に道内へ伝わった一本杖スキーを継承する藻岩レール会(札幌)が優雅な滑りを披露した。

同スキー場管理運営協議会の主催。藻岩山では1912年(明治45年)、道内にスキーを伝えたオーストリア・ハンガリー帝国の軍人レルヒ中佐の教え子がスキー登山をした記録がある。レルヒ会は毎年、まつり

りに合わせて技術を紹介している。

この日はレルヒ会のメンバー12人が軍服やはかま姿に身を包み、約2分の竹製のつえを使ってグレンデを滑った。V字隊列や片足滑走などを見せると、スキーヤーや来場者が次々と写真を撮り、拍手を送った。レルヒ会の石塚直美さん(39)札幌市東区は「パランスをとるのが難しいが、歴史を感じる」と笑顔を見せた。まつりではこのほか、タイヤのチューブ滑りや宝探しが行われた。同スキー場の営業は31日まで。(竹中達哉)

おたる市 通常営業

フウセ

【小樽】小

たる水族館は

通常営業を始

親子連れや外

ど1154人

展「北海道の

映画で話題と